2024年 4月 28日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2024年 4月 24日

開催場所：山料公民館

出席者：

(人数)

利用者	0人	知見を有する者等	3人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	1人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			5人

* ホームの近況・取り組みについて

・介護度他

◎ 美都① 平均介護度 1.44 平均年齢 85.6歳

◎ 美都② 平均介護度 2.37 平均年齢 91.2歳

・事故報告

◎ 美都① 事故報告 2件（市への報告なし）

◎ 美都② 事故報告 3件（市への報告なし）

・入居者状況

◎ 美都① 特にお変わりなし

◎ 美都② 要介護2女性、入院、退居

◎ 美都② 要介護1女性、新規入居

◎ 美都② 要介護2女性、介護保険変更申請、一次判定要介護4

・職員

◎ 美都① 常勤職員1名、他事業所に異動

◎ 美都① 常勤職員1名、美都②へ異動

◎ 美都① 他事業所より、常勤職員1名異動

◎ 美都② 常勤職員1名、美都①より異動

◎ 美都② 常勤職員1名、退職

・研修・取り組み・その他

◎その他～4/24 運営推進会議にて「AED使用による心肺蘇生法講習会」

講師 アルソック山陰株式会社より

- 活動

- ◎誕生会、お好み焼きパーティー、バイキング昼食会、お花見ドライブ、他

* 「グループホームひなたぼっこ美都に設置してある AED を使用した心肺蘇生法」
～アルソック山陰株式会社 講師 2 名

- 声をかけ、反応がなければ、胸骨圧迫を開始する
～もし意識があったり、呼吸されていたら、身体に動きがある。その時は回復体位を取って頂き、見守りする
- AED を使用する時は、身体が濡れていたら拭く、ペースメーカーが埋め込まれている時は 10cm 程度離れた場所にパッドを貼る
～金属アクセサリー、シップ薬等は取り去る
- AED の指示に従い、対応をする、その間も胸骨圧迫は継続する
- 小学 1 年までの子供には、パッドは胸と背中に貼る
- 怪我、出血時、特に頸椎損傷が疑われる時は、119 番救急救命士の指示に従う